※令和４年度以降入学生用

学校番号	３２９

令和８年度　美術科

教科	芸術	科目	(学) 美術演習３	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	資料・授業プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・美術に関する専門的な学習を通じて、技術・表現力を身に着けます。
・美術に関する幅広い知識と専門的な学習を通じて、美術文化の理解を深めます。

2　学習の到達目標

・美術に関する専門的で幅広く多様な内容について理解を深め、独創的・ 創造的に表すことができるようになる。
・美術に関する専門的な知識や技能を総合的に働かせ，創造的な思考力，判断力， 表現力等を育む。
・主体的に美術に関する専門的な学習に取り組み，感性を磨き，美術文化の継承， 発展，創造に寄与する態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・色彩　構成　描写を理解している。 ・様々な道具を、目的に応じて適切に使用している。 ・基礎的技術を理解し、応用表現に生かすことができる。	・感性や想像力を働か せて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。 ・美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。	・美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	素描	・デッサン 「明暗」光の捉え方 「質感」モチーフの質感の描きわけ　観察力と描写力	a:基本的な技能を身につけている b:対象を深く観察し、対象の特徴を捉えた表現力がある・ c:学習内容に関心を持ち意欲をもって学習に取り組んでいる。	ワークシート 作品	製作 作品	学習活動の様子
	紙立体制作(ランプシェード)	・展開図の原理を理解する ・組み立て ・色彩構成 画用紙にアクリル絵の具で着色する。 ・イメー ジに合うように明度・ 彩度・配色・構成等を工夫し表現する。	a:描画材料を的確に使用できる b:独創的な表現の工夫ができる c:視覚的な伝達校歌を意識し、関心をもって学習に取り組める。	ワークシート 作品	製 作 作品	学習活動の様子
2学期	具象と抽象	・デッサン・制作 石粉粘土で成形し、 乾燥後削るなどして細部を作る。 アクリル絵の具で着彩する。 ・相互鑑賞	a:粘土やアクリル絵の具　用具の特性を理解し表現しようとしている。 b:形体　色彩などを工夫して表現構想を練り、表現している。 c:モチーフの特徴を表現することに関心を持ち表現や鑑賞の活動に主体的に取り組んでいる・	ワークシート 鑑賞シート 作品	ワークシート 鑑賞シート 作品	ワークシート 製作過程学習活動の様子
3学期	スタンピングを楽しもう	・スタンピングの基礎知識を学習する。 ・原理を理解し特性に合った作品を構想する。 ・出来上がった作品を互いに鑑賞し、批評しあう	a:スタンピングの基本を理解し、作品の構想を練る。実際に作品作りを体験する。 ｂ:特性を理解し創造的な作品を作成するために工夫する。 ｃ:他の生徒の作品の工夫点や良いところを見つけ、言葉で的確に批評することができる。作品作成に見通しをもって取り組むことができる。	ワークシート 作品	ワークシート 作品	振り返りシート 鑑賞シート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度